

## 新規受託項目

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別なご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。  
この度、下記項目につきまして、検査の受託を開始いたしますのでご案内申し上げます。  
謹白



### 項目名

#### 【血中薬物濃度測定】

● クロザピン(商品名:クロザリル)

(依頼コード No.13912)

受託開始日 2023年2月13日(月) ご依頼分より

クロザピン(商品名:クロザリル)は、治療抵抗性統合失調症の抗精神病薬で、既存の治療薬が効かない治療抵抗性統合失調症に限り投与適用となります。

処方量と血中濃度との関係は個人差が大きいとされますが、血中濃度と相関のある副作用も報告されております。クロザピンの血中濃度測定は、投薬による有害事象を減らし、有効な処方量を把握する指標として重要です。

本検査は、LC-MS/MS法により、クロザピンおよび代謝物であるデスメチルクロザピンの血中濃度をご報告いたします。

裏面に続きます

株式会社 **ビー・エム・エル**

本社：〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-3  
総合研究所：〒350-1101 埼玉県川越市の場1361-1  
☎ 03(6629)7386 FAX 049(232)3132

検査項目検索用  
アプリ B-Book



Google play



Available on the  
App Store



電子カルテはビー・エム・エル



## 受託要領

依頼（報告） コード No.	13912(親) ----- (子)23137 クロザピン (子)23138 デスマチルクロザピン
検査項目名	クロザピン
統一コード	3L304-0000-023-210
検体必要量	血清 0.3mL
容器	B-3→S-1
検体の保存方法	凍結
所要日数	3～9
検査方法	LC-MS/MS法
基準値	なし
単位	ng/mL
報告範囲	10.0未満～最終値
報告桁数	小数第1位
保険点数	470点(特定薬剤治療管理料 1) ----- 統合失調症の患者であって治療抵抗性統合失調症治療薬 (クロザピン)を投与しているもの
備考	血清分離剤入り採血管は使用しないでください。

### 【検査方法の参考文献】

Rao L.V. et al. :J. Clin. Lab. Anal. 23, 394-398, 2009.

佐藤紀宏, 他:島津製作所 Application Note 73,

LC/MS/MSを用いたクロザピンおよび2種の代謝物の新規血漿中濃度測定法の構築. 1-4, 2021.

[https://www.an.shimadzu.co.jp/aplnotes/ap\\_aplnote73-jp.pdf](https://www.an.shimadzu.co.jp/aplnotes/ap_aplnote73-jp.pdf)

### 【参考資料】

クロザリル適正使用委員会編: クロザリル患者モニタリングサービス(CPMS)運用手順(第6.1版)

[https://www.clozaryl-tekisei.jp/sites/clozaryl\\_tekisei\\_jp/files/2022-10/CPMS\\_6.1.pdf](https://www.clozaryl-tekisei.jp/sites/clozaryl_tekisei_jp/files/2022-10/CPMS_6.1.pdf)(2023.1.16確認)